

## I 学校部活動に係るアンケート集計結果【生徒対象】

○実施期間：令和3年10月5日（火）～12日（火）、対象：聖籠中学校全生徒366名

○回収率(回答総数/全生徒数) 91.5%

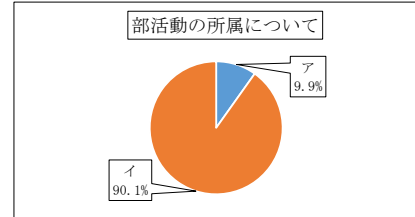
回収総数	335
------	-----

1 あなたは今、学校の部活動に所属していますか。当てはまる記号に○を付けてください。

ア 所属していない。→質問2、質問5へ

イ 所属している →質問3、質問4、質問5へ

ア	33
イ	302



2 【学校の部活動に所属していない生徒】のみお答えください。学校の部活動に所属しない理由を2つ以内で選び、当てはまる記号に○を付けてください。「コ その他」を選んだ場合は（ ）に理由を書いてください。サを選んだ場合は1つの○でよいです。

ア 勉強に集中したい。

イ 他にやることがあって、部活動に参加する時間がない。

ウ 入りたい部活動はあるが、部活動が厳しい。

エ 活動時間・日数が長すぎる。

オ ケガをしたくない。

カ 入りたい部活動がない。

キ 学校以外のスポーツ・文化クラブに所属している。

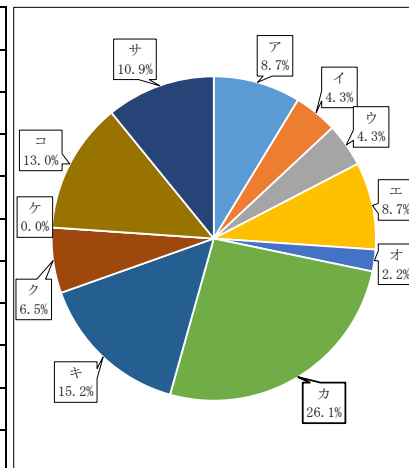
ク 運動・文化活動は苦手でありたくない。

ケ 入りたい部活動に友達がない。

コ その他（ ）

サ 特に、理由はない。

ア	4	
イ	2	
ウ	2	
エ	4	
オ	1	
カ	12	1
キ	7	2
ク	3	
ケ	0	
コ	6	3
サ	5	



現在部活動に加入していない生徒の主な理由は、「カ 入りたい部活動がない」、「キ 学校以外のスポーツ・文化クラブに所属している」である。

3 【学校の部活動に所属している生徒】のみお答えください。所属する目的を2つ以内で選び、当てはまる記号に○を付けてください。「キ その他」を選んだ場合は（ ）に理由を書いてください。クを選んだ場合は1つの○でよいです。

ア 大会・コンクール等で良い成績を取る。

イ チームワークや協調する力を身に付ける。

ウ 体力・技術を向上させる。

エ 友達と楽しく活動する。

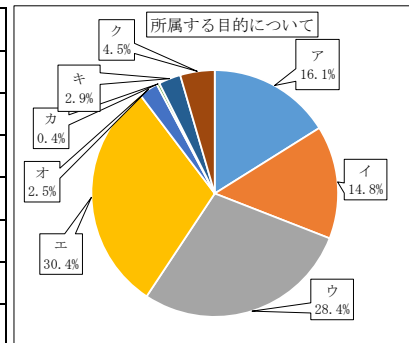
オ 部活動以外に取り組めるものがない。

カ 学校以外に活動場所・施設がない。

キ その他の目的（ ）

ク 特に理由はない。

ア	89	3
イ	82	4
ウ	157	2
エ	168	1
オ	14	
カ	2	
キ	16	
ク	25	

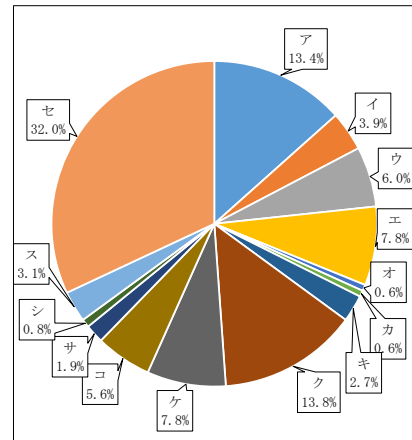


現在部活動に加入している生徒の主な目的は、「エ 友達と楽しく活動する」、「ウ 体力・技術を向上させる」である。その後、「ア 大会・コンクール等でよい成績を取る」、「イ チームワークや協調する力を身に付ける」が続く。

4【学校の部活動に所属している生徒】のみお答えください。聖籠中学校の部活動で感じる問題点を、下から3つ以内で選んで記号に○を付けてください。特に問題を感じない人は「セ」に○を一つ付けてください。

- ア 部活動の時間・日数が長すぎる。
- イ 部活動の指導が厳しい。
- ウ 専門的な実技指導が受けられない。
- エ 顧問の先生と合わない。
- オ レギュラーになれない。
- カ ケガ等で活動ができない。
- キ 他の部員とよい関係がつかれない。
- ク 肉体的（精神的）な疲労がたまる。
- ケ 学業との両立ができない。
- コ 体がだるい。
- サ 家族の期待が大きい。
- シ 家族の理解がない。
- ス その他（ ）
- セ 特に問題はない。

ア	65	3
イ	19	
ウ	29	
エ	38	4
オ	3	
カ	3	
キ	13	
ク	67	2
ケ	38	4
コ	27	
サ	9	
シ	4	
ス	15	
セ	155	1

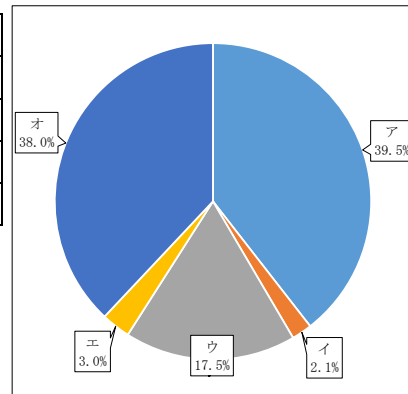


現在部活動に加入している生徒が感じる部活動の問題点について、「セ 特に問題はない」と考えている生徒が32%である。他の68%の生徒は何らかの問題点を感じている。特に、「ク 肉体的（精神的）な疲労がたまる」、「ア 部活動の時間・日数が長すぎる」が続く。さらに、「エ 顧問の先生と合わない」、「ケ 学業との両立ができない」という生徒も約7.8%存在している。

5【全ての生徒】がお答えください。土日祝日の部活動を教員以外の地域の指導者が指導する方式（※）について、あなたはごどう思いますか。一つ選んで記号に○を付けてください。

- ア 生徒にとっても、教員にとってもよい。
- イ 生徒にとってはよいが、教員にとってはよくない。
- ウ 生徒にとってはよくないが、教員にとってはよい。
- エ 生徒にとっても、教員にとってもよくない。
- オ 分からない。

ア	133	1
イ	7	
ウ	59	3
エ	10	
オ	128	2



左を選んだ理由（可能な範囲でお書きください。）

約4割の生徒は部活動改革の方向性について理解しているが、地域移行した場合の地域部活動の在り方についてイメージできないことに起因する不安をもつ生徒も少なくない。

## Ⅱ 学校部活動に係るアンケート集計結果【生徒自由記述】

2【学校の部活動に所属していない生徒】のみお答えください。学校の部活動に所属しない理由を**2つ以内**で選び、当てはまる記号に○を付けてください。「コ その他」を選んだ場合は（ ）に理由を書いてください。

項目	人数	総計
体調不良のため	2	6
自分で楽器や他のスポーツの練習をしているため	2	
記述なし	2	

3【学校の部活動に所属している生徒】のみお答えください。所属する目的を**2つ以内**で選び、当てはまる記号に○を付けてください。「キ その他」を選んだ場合は（ ）に理由を書いてください。

項目	人数	総計
親の影響から	3	16
将来のことを考えて	3	
友達をつくるため	2	
健康維持のため	2	
友達がその部に入ったため	1	
みんな入っているため	1	
これまでの継続のため	1	
その種目が好きなため	1	
記述なし	2	

4【学校の部活動に所属している生徒】のみお答えください。聖籠中学校の部活動で感じる問題点を、下から**3つ以内**で選んで記号に○を付けてください。「ス その他」を選んだ場合は（ ）に理由を書いてください。

項目	人数	総計
先生の接する態度が部員によって異なる	2	15
部活動の終わる時間がバラバラである	2	
引退時期が遅い・できない	2	
専門的な指導をもっとしてほしい	1	
先生が部活動に来ない	1	
試合数や部活動時間が少ない	1	
習い事でできない日がある	1	
先輩に対して気を使わなければならない	1	
部員が少ない	1	
自分たちの好きにさせてほしい（文化部）	1	
習い事を否定される	1	
記述なし	1	

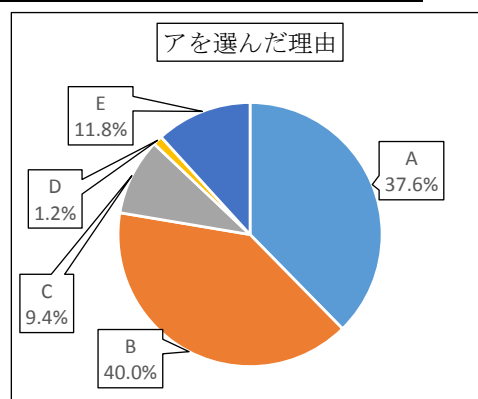
5【全ての生徒】がお答えください。土日祝日の部活動を教員以外の地域の指導者が指導する方式について、あなたはどのように思いますか。一つ選んで記号に○を付けてください。

- ア 生徒にとっても、教員にとってもよい。
- イ 生徒にとってはよいが、教員にとってはよくない。
- ウ 生徒にとってはよくないが、教員にとってはよい。
- エ 生徒にとっても、教員にとってもよくない。
- オ 分からない。

○1人が複数の理由を記述している場合は、それぞれカウントしているので、記載人数と項目カウント数は一致しない。類似した意見は一つに集約した。選択肢の趣旨と理由が一致しないものは無記述とした。

アを選んだ理由	項目	件数
A 教員の負担の軽減ができる	A	64
B 専門的な指導が受けられる	B	68
C 違った練習の仕方を教えてもらえる	C	16
D 地域の人々と触れ合うことができる	D	2
E 無記述等	E	20

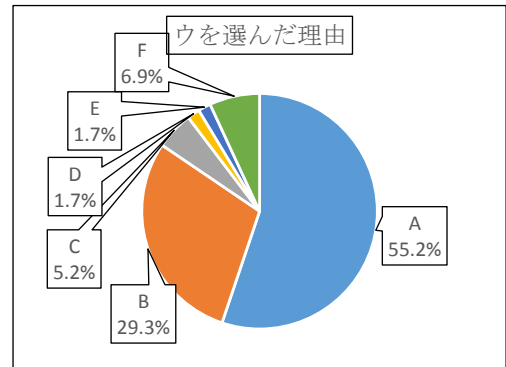
質問項目5の中で、最も多かった生徒の意見（39.5%）はアであるが、その主たる理由は、「A 教員の負担軽減ができる」と「B 専門的な指導が受けられる」である。



イを選んだ理由		項目	件数
A	教員も指導をしなければならない	A	2
B	指導者となる教員は負担であるが、生徒は専門的な指導が受けられる	B	1
C	無記述等	C	0

ウを選んだ理由		項目	件数
A	指導方法が違くと生徒はとまどう	A	32
B	教員は負担経験であるが、生徒のメリットが分からない	B	17
C	生徒だけ土日に部活動がある	C	3
D	教員は負担軽減であるが、地域の指導者の費用がかかる	D	1
E	専門的な指導者だと生徒の負担が大きくなる	E	1
F	無記述等	F	4

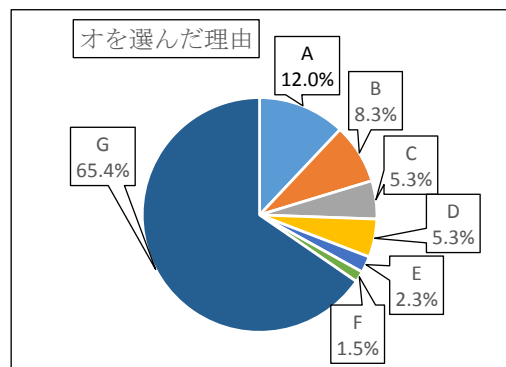
質問項目5の中で、三番目に多かった生徒の意見(17.5%)はウであるが、その主たる理由は、「A 指導方法が違くと生徒はとまどう」である。また、教員の負担軽減は理解できるが、生徒がどれくらいメリットがあるのかについての不安をもつ生徒も約3割いる。



エを選んだ理由		項目	件数
A	方針が統一されない	A	3
B	土日両日に部活動があると大変である	B	3
C	無記述等	C	3

オを選んだ理由		項目	件数
A	教員にはよいが、生徒にとってよいか分からない	A	16
B	どのような指導者が担当するかによる	B	11
C	教員の方が指導が分かりやすい	C	7
D	教員は負担軽減であるが、生徒は教え方がちがうと混乱する	D	7
E	自分は部活動をしていない	E	3
F	教員もやりたい人がある	F	2
G	無記述等	G	87

質問項目5の中で、二番目に多かった生徒の意見(38.9%)はオであるが、その主たる理由は「A 教員にとってはよいが、生徒にとってはよいか分からない」と「B どのような指導者が担当するかによる」である。以上も踏まえ、分からない理由は地域部活動のイメージがつかめないことによるものと考えられる。



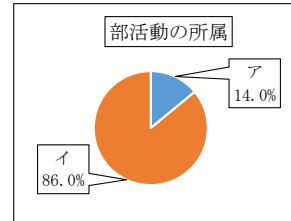
### Ⅲ 学校部活動に係るアンケート集計結果【保護者対象】

1 実施期間：令和3年10月5日（火）～12日（火）：回収率62.9%

2 お子様の現在の部活動の所属状況について、当てはまる記号に○を付けてください。

- ア 所属していない。  
イ 所属している。

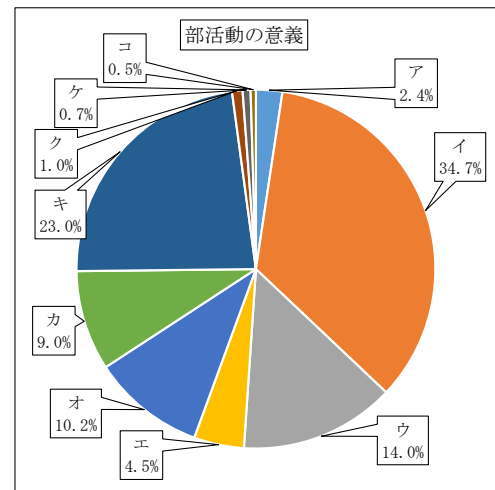
ア	30
イ	184
合計	214



3 学校の部活動で最も意義があると思うものを2つ選び、記号に○を付けてください。ケを選んだ場合は、（ ）にその理由をご記入ください。コを選んだ場合は○を一つご記入ください。

- ア 大会・コンクール等で良い成績を得ることができる。  
イ チームワークや協調性を身に付けることができる。  
ウ 体力や技術を向上させることができる。  
エ 規則正しい生活習慣を身に付けることができる。  
オ 交友範囲を広げることができる。  
カ 忍耐力を身に付けることができる。  
キ 社会性（挨拶・礼儀等）を身に付けることができる。  
ク 放課後の居場所とする。  
ケ その他（ ）  
コ 特段の意義はない。

ア	10	
イ	146	1
ウ	59	3
エ	19	
オ	43	
カ	38	
キ	97	2
ク	4	
ケ	3	
コ	2	



※ケその他内訳

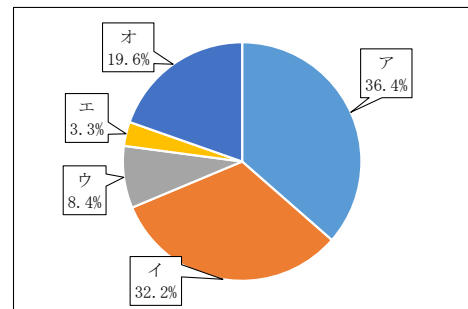
①ア～ク全部意義がある(1)、②本人次第、③生きがいや喜び、心身のリフレッシュ

保護者が考える部活動の意義は「イ チームワークや協調性を身に付けることができる」、「キ 社会性（挨拶・礼儀）を身に付けることができる」が多く、次に「ウ 体力や技術を向上させることができる」が続く。

4 国の学校部活動の在り方としての方向性について、皆様の考えに近いものを1つに○を付けてください。

- ア 賛成である。  
イ どちらかという賛成である。  
ウ どちらかという反対である。  
エ 反対である。  
オ 分からない。

ア	78	68.7%
イ	69	
ウ	18	11.7%
エ	7	
オ	42	19.6%
合計	214	100.0%



部活動改革の方向性について、約7割の保護者が理解を示している。一方、分からないと回答している保護者も約2割程度いることから、今後、十分説明していくことが必要である。

#### IV 学校部活動に係るアンケート集計結果【保護者自由記述】

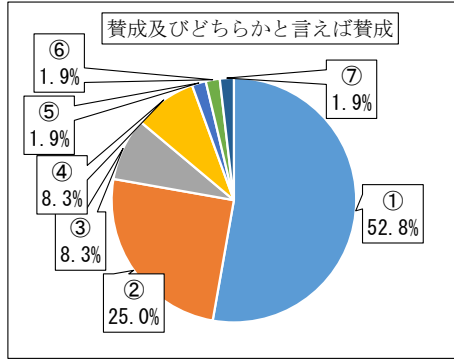
4 国の学校部活動の在り方としての方向性について、皆様の考えに近いもの1つに○を付けてください。

- ア 賛成である。
- イ どちらかという賛成である。
- ウ どちらかという反対である。
- エ 反対である。
- オ 分からない。

左を選んだ理由（可能な範囲でお願いします）

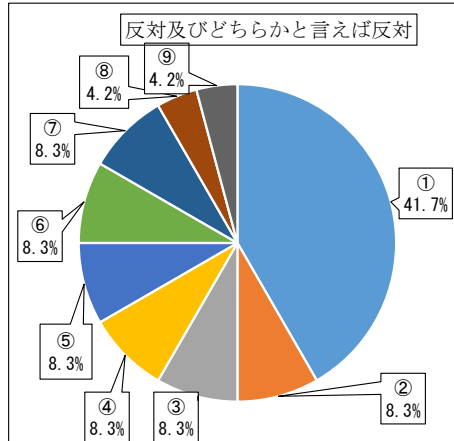
※1人が複数の理由を記述している場合は、それぞれカウントしているため、記載人数と項目カウント数は一致しない。また、類似した意見は一つに集約した。

ア及びイを選んだ理由		件数
教員の負担軽減のため必要である。	①	57
専門的な指導が受けられる。	②	27
勤務時間外なのでする必要はない。	③	9
学校と地域の各指導者が連携してもらえばよい。	④	9
働き方改革という時代の流れである。	⑤	2
地域部活動で平等な指導が受けられる。	⑥	2
部活動は平日のみでよい。	⑦	2
記述なし		48



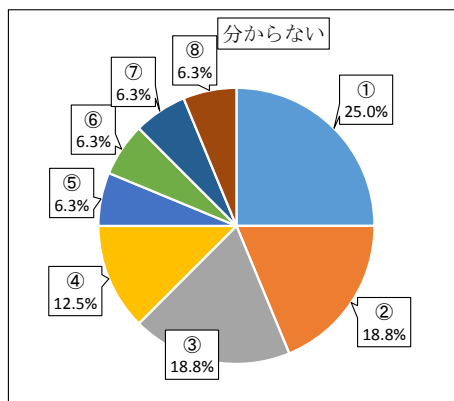
部活動改革の方向性について肯定的な意見の中、①教員の負担軽減の必要性和②専門的な指導が受けられるの二つで、約77%を占める。

ウ及びエを選んだ理由		件数
学校と地域で指導者の指導方法が変わることからの心配がある。	①	10
保護者の新たな費用負担が発生する。	②	2
土日の活動は止めた方がよい。	③	2
事故等の場合の責任の所属が不明確になる。	④	2
部活動は生徒をよく知っている教員に指導してほしい。	⑤	2
学校の教員でないと生徒のやる気が下がる。	⑥	2
部活動は廃止した方がよい。	⑦	2
親の送迎を含め、新たな負担が生じる。	⑧	1
団体によっては勝利にこだわり、公平な指導とならない心配がある。	⑨	1
記述なし		7



部活動改革の方向性について否定的な意見は、主として、①学校と地域の指導者の指導方針や指導方法の違いに対する不安である。

オを選んだ理由		件数
保護者の負担がどうなるか分からない。	①	4
土日の部活動は止めた方がよい。	②	3
地域移行の方向性は理解できるが、生徒が指導方法の違いに戸惑う。	③	3
教員への手当を充実させ、教員にやってもらいたい。	④	2
教員の負担は理解できるが、指導方法や受検への影響が分からない。	⑤	1
やりたい教員はそのまま継続してもらいたい。	⑥	1
土日の部活動の実施については、顧問の判断で決めてもよいとすればよいのではないか。	⑦	1
地域移行すると、大会の参加の仕方が分からない。	⑧	1
記述なし		20



部活動改革の方向性について、分からないと回答した保護者の不安は主に地域部活動に移行した場合の保護者負担についてであり、他は現状の部活動の修正でも対応できるのではないかという意見も見られる。